

### 3 事業ごとの取組状況報告

#### (ア) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室

##### 1 開催内容

総応募者：97組（内、辞退など2組）

	内容	応募者 (第一希望)	参加者	(定員)	倍率 (定員対比)
①	讃岐かがり手まり「まきまき」体験	24組	18組	30組	0.80倍
②	楽しい組手障子体験【Aかごめコースター、Bミニ時計、Cミニフォトスタンド】	18組	14組	30組	0.60倍
③	松を知ろう！黒松の苔玉づくり体験	9組	9組	30組	0.30倍
④	菓子木型で和三盆干菓子を作ろう体験	25組	17組	30組	0.83倍
⑤	保多織でコサージュを作ろう体験	10組	13組	30組	0.33倍
⑥	讃岐のり染 藍染めハンカチづくり体験	9組	10組	20組	0.90倍
合計		95組	81組	170組	

##### (1) 日時

①8月3日（月） ②8月5日（水） ③8月6日（木） ④8月11日（火）

⑤8月12日（水） ⑥8月18日（火）

【午前の部】①～⑥ 10:00～12:00

【午後の部】①②③⑤⑥ 14:00～16:00、④ 13:00～15:00

##### (2) 場所

①②③⑤ 高松市こども未来館（松島町1丁目15-1）

④ IKODE 瓦町（常磐町1-3-1 瓦町FLAG8階）

⑥ 高松市四番丁スクエア（番町1丁目5-1）

##### (3) 参加者

電子メールでの応募により選ばれた、市内在学の小学生とその保護者

##### (4) 選定方法

応募者の第1希望に配慮したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点や、講座希望者数の観点から、午前・午後や講座間で人数調整を行った。

##### ※参考 令和元年度実績

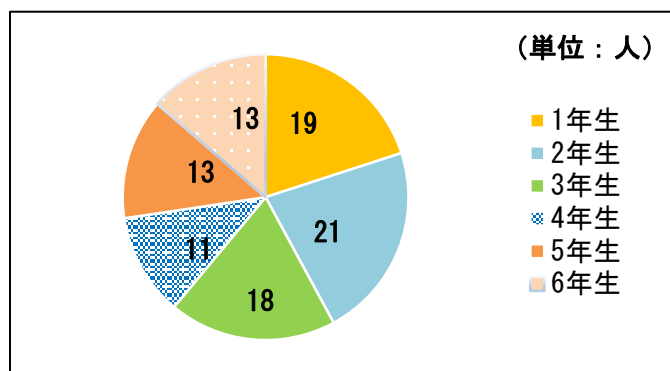
コース数：6コース、定員：200組（参加者165組）、

応募者数：199組、開催場所：高松市こども未来館・高松市四番丁スクエア

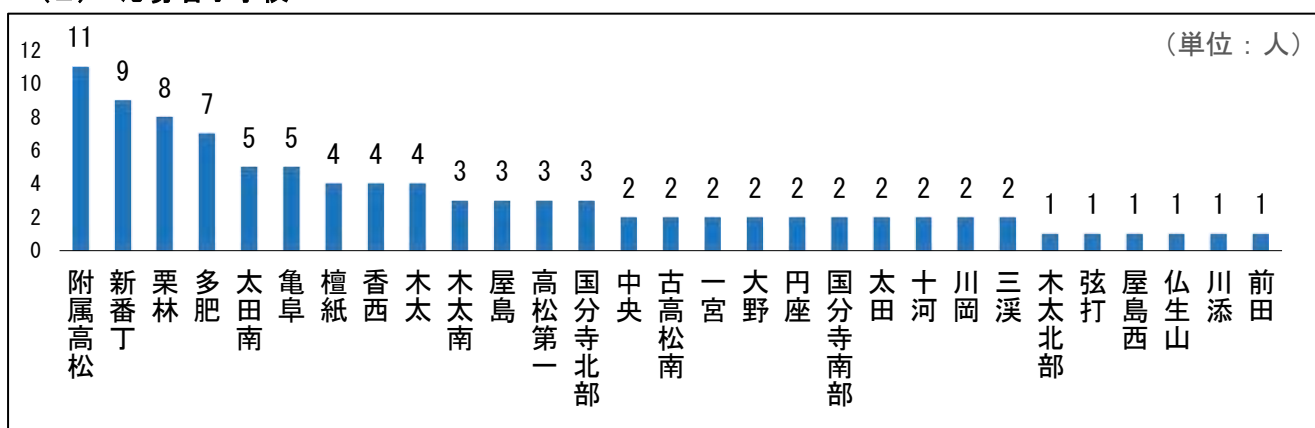
## 2 応募状況・参加状況

### (1) 応募者学年

学年	人数	学年	人数
1	19人	4	11人
2	21人	5	13人
3	18人	6	13人
合計		95人	

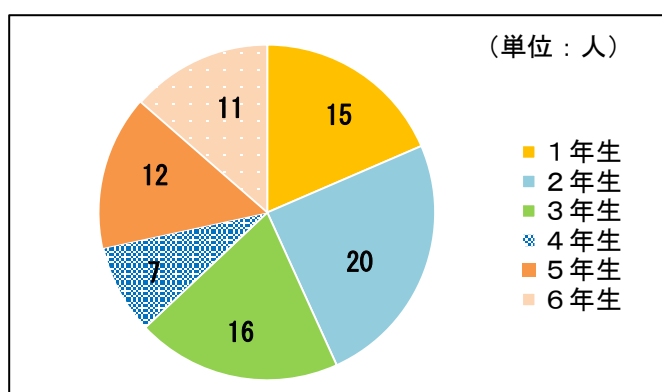


### (2) 応募者小学校



### (3) 参加者学年

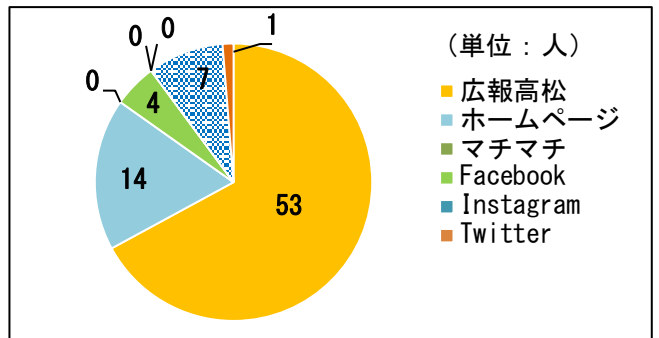
学年	人数	学年	人数
1	15人	4	7人
2	20人	5	12人
3	16人	6	11人
合計		81人	



3 参加者アンケート集計結果 ※アンケート回答：79人

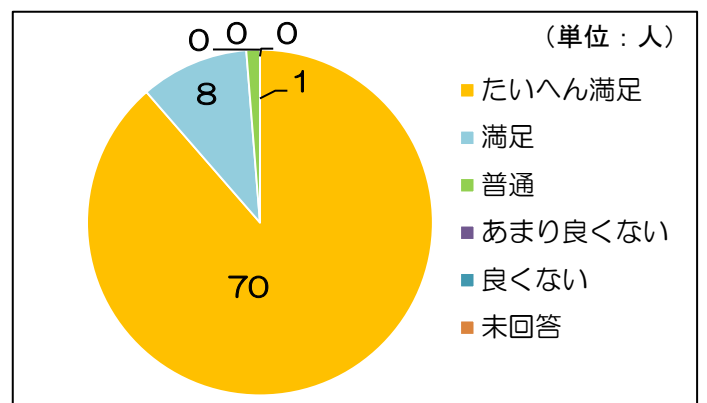
(1) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室の開催をどちらでお知りになりましたか。

媒体	人数	媒体	人数
広報高松	53人	Instagram	0人
高松市ホームページ	14人	Twitter	0人
マチマチ	0人	その他	7人
Facebook	4人	未回答	1人
合計	79人		



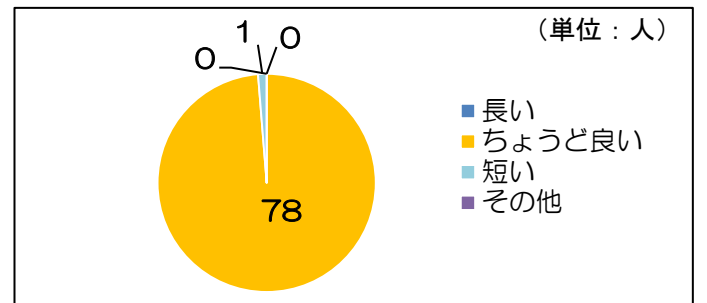
(2) 体験教室はいかがでしたか。

満足度	人数
たいへん満足	70人
満足	8人
普通	1人
あまり良くない	0人
良くない	0人
未回答	0人
合計	79人

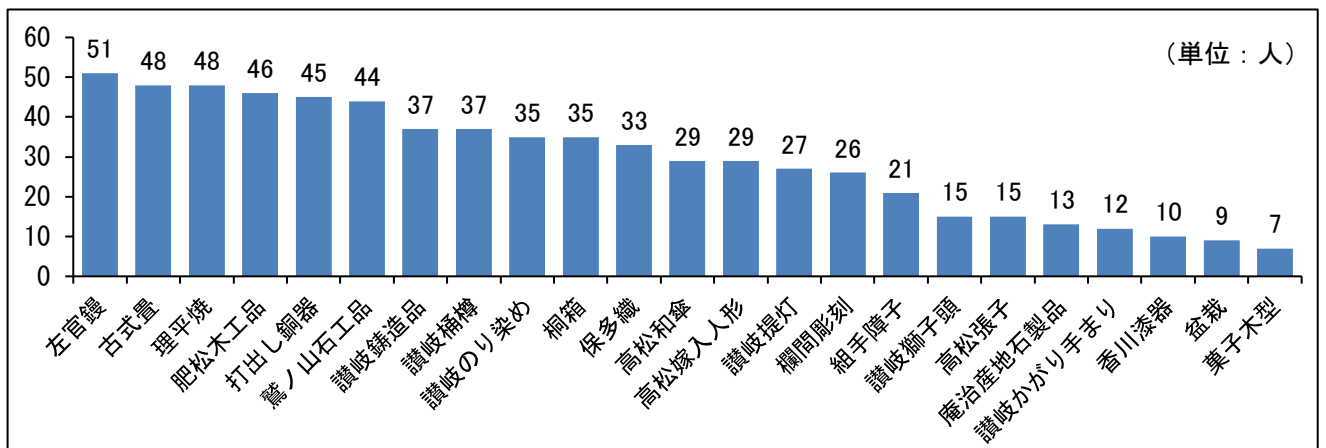


(3) 体験教室の時間はいかがでしたか。

満足度	人数
長い	0人
ちょうど良い	78人
短い	1人
その他	0人
合計	79人



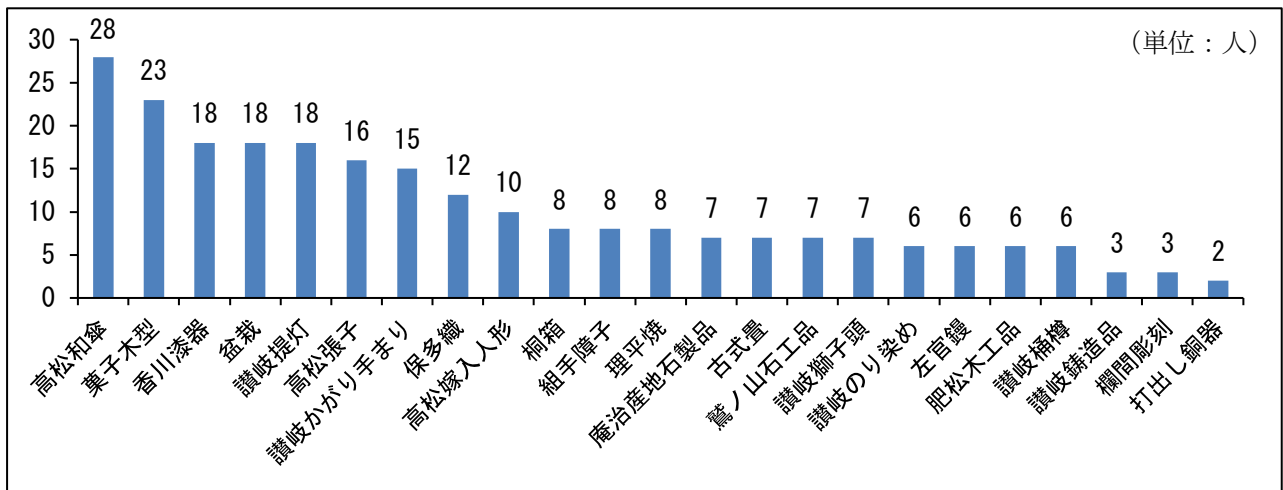
(4) 高松市の伝統的ものづくりについて、初めて知ったもの全て教えてください。(複数回答可)



【過去上位品目】

	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
1位	左官鏝	左官鏝	左官鏝	左官鏝	左官鏝
2位	古式畳 理平焼	鷲ノ山石工品	鷲ノ山石工品 理平焼	理平焼	理平焼
3位	肥松木工品	古式畳	古式畳	古式畳	鷲ノ山石工品

(5) 今後、伝統的ものづくりの中でワークショップ等を開催して欲しいものはありますか？  
(複数回答可)



【過去上位品目】

	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
1位	高松和傘	高松和傘	高松和傘	高松張子	高松和傘
2位	菓子木型	讃岐かがり手まり	讃岐かがり手まり	高松和傘	香川漆器
3位	香川漆器 盆栽 讃岐提灯	菓子木型	菓子木型	讃岐かがり手まり	讃岐提灯

【その他の意見】

- ・和傘は目にすることが少なくなってきているので、ぜひ作ってみたい。
- ・組手障子の大きくて難しいのをしたい。
- ・丸亀うちわ
- ・スクイーズスライム作り
- ・郷土料理教室
- ・夏休みだけでなく、通年で開催してほしい。

【参考資料】

伝統的ものづくり夏休み親子体験教室 満足度推移

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
全体	4.76	4.80	4.71	4.73	4.65	4.88 ↑
菓子木型	5.00	4.88	4.79	4.70	4.47	4.88 ↑
讃岐のり染め	4.72	4.81	4.61	4.71	4.71	5.00 ↑
古式畳	4.64	4.57				
讃岐かがり手まり	4.85	4.86	4.68	4.77	4.52	4.89 ↑
盆栽	4.65	4.89	4.72	4.77	4.60	5.00 ↑
高松張子				4.72		
組手障子				4.76	5.00	4.85 ↓
保多織					4.70	4.69 ↓

※この数値は、各教室参加者が体験教室の満足度を5段階にて評価した平均値です。

【点数配分】

大変満足…5点 満足…4点 普通…3点 あまり良くない…2点 良くない…1点

#### 4 考察

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による外出自粛や夏休み期間が短かった影響もあってか、応募者数が少なかった。開催を知ったきっかけとしては、広報高松が約7割であり、マチマチなどの SNS により開催を知ったのは4名のみとなり、例年8割以上の人の情報の入手元となっていた「夏休み親子探検隊リーフレット」を廃止し、ホームページや SNS などのウェブ媒体を活用した情報発信に切り換えたことも一因と考えられる。

特に、③苔玉づくり体験と⑤保多織でコサージュを作る体験の応募倍率が低くなった。③苔玉づくりについては、例年、倍率が低いものの、アンケート調査では開催希望が3年連続して最も高い。⑤保多織については、製作物を変更したことが減少の要因と推測される。

満足度調査については、事業開始の平成27年度以降、最も評価が高い結果となった。参加人数が例年に比べ大幅に減ったこともあり、講師による声掛けや指導がきめ細やかに行えたことや、各種イベントがあまり開催されていない中、親子で外出し参加し楽しめる講座であったことも評価が上がった一因であるのではないかと考える。⑤保多織については、低学年で針で縫うことや、はさみで布を切ることが難しかったのではないかと推測される。

